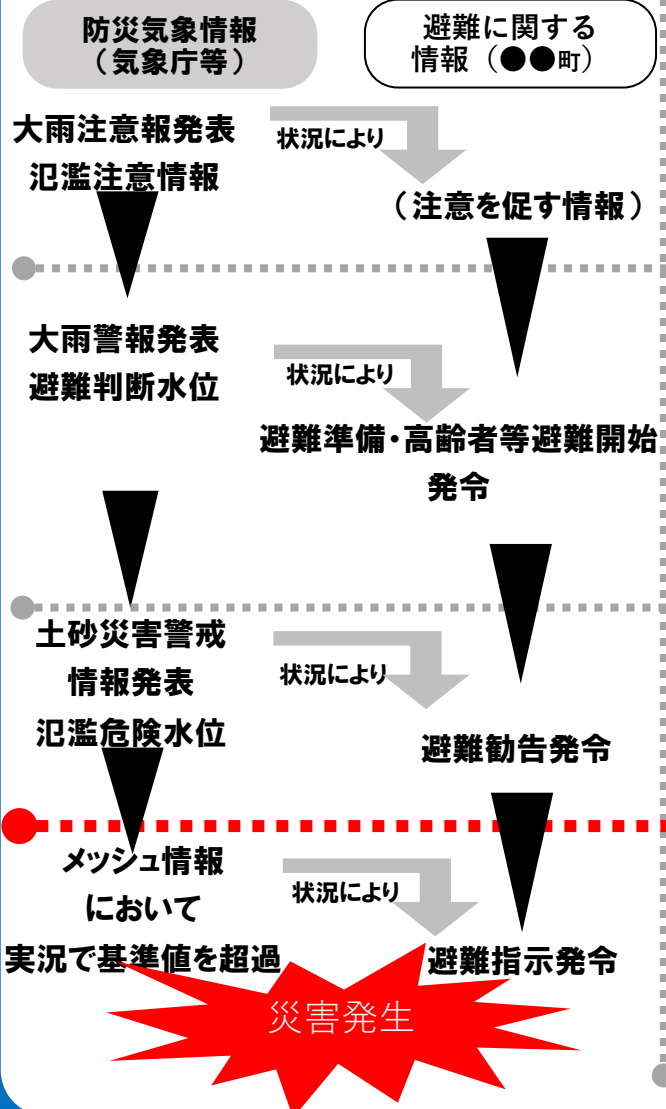


避難の基本的な考え方

- ◎ ●●●地区 には完全に安全な場所はない！
- ◎ 早目の行動が重要 状況に応じた避難場所の選択を！
- ◎ いつでも避難できる準備を 常日頃から！

避難に関する情報の流れ



私たちはどのように？ (要支援者の支援を含む)

- 区長の判断により、避難準備・高齢者等避難開始の発令段階よりも前に●●●小学校の鍵を開ける
- 区の要支援者の方々の状況を組単位で、訪問や電話で確認し、避難を開始する (検討中)
- 要支援者を車で避難場所まで搬送する
- 避難が終了したら組長は区長に連絡 組長は区長に避難終了報告
- 要支援者の避難支援が終了したら、自分自身も避難する
- 家族と離れている方は、どこに避難したかを連絡する
- 消防団は町内を巡回しスピーカーで広報、逃げ遅れた区民がいないか確認
- ここまでに(避難指示(緊急)の発令前を目標)要支援者他、避難を要する区民の避難行動を終了
- いざという時は、自宅の中のできるだけ安全な部屋に移動する

どこに避難？

- 小学校の2・3F
- 町福祉施設など要支援者を受け入れ可能な施設
- 地区と協定を締結している宿泊施設
- 地区外の親戚・知人の家

